

奈良女子大学大学院 人間文化研究科「魅力ある大学院教育」イニシアティブ  
平成18年度 大学院生の自主企画による研究セミナー

# 山陰、倉吉のまちおこし 12年の軌跡

— 白壁土蔵を活用した赤瓦での歩み —



**講師：里見泰男氏**  
株式会社 赤瓦 常務取締役  
一級建築士

[アクセスマップ](#)

[www.nara-wu.ac.jp/accessmap.html](http://www.nara-wu.ac.jp/accessmap.html)

2007年2月2日(金) 14 時開始

会場 奈良女子大学 F 棟5 階 大学院会議室

地方都市の一つである倉吉市は、鳥取県の中心部に位置し、周囲を温泉地に囲まれた緑豊かなまちです。南北朝時代には政治、経済、文化の中心地としても栄えており、現在もなおその面影が玉川沿いの白壁土蔵群や商家の町並みに見ることができます。しかし戦後の高度経済成長期、倉吉駅方面の道路沿いにスーパーマーケットなどの店舗が出現し、古い町並みを残す中心市街地はしだいに寂れてきました。そこで、既存の土蔵を活用した拠点施設をつくることとなり、まちづくり会社「赤瓦」が設立されました。これらの土蔵を活用した拠点づくりによって、文化、伝統のある倉吉のまちが再び蘇りました。

今回は、倉吉のまちづくりのキーパーソンである、まちづくり会社「赤瓦」の常務取締役、里見泰男氏に、「白壁土蔵のまち再生の軌跡」と共に、地方都市におけるまちづくりの問題点なども併せて紹介してもらいます。

\* 参加費無料      \* 当日まで受付可能ですが、会場設営の都合上事前連絡をしてくださると幸いです。  
問合せ先：奈良女子大学大学院人間文化研究科 中山徹研究室 D1 柳井妙子まで

080 - 3631 - 9125

taeko\_yanai@hotmail.com